

空き家対策の担い手強化・連携モデル事業



の採択と実施について

【背景及び事業概要】

本市では、空き家対策と定住促進の連携や、空き家の活用を重視した取組みを推進することにより成果を上げておりますが、空き家対策には特効薬と言える解決策がないため、様々な事情を抱えた空き家の所有者に対応できるように、できるだけ多くの活用方法を用意する必要があります。

そこで今回は、国のモデル事業として、自分で空き家のリフォームを行うことにより、コストを抑えて空き家を再生する知識と楽しさを知ってもらうため、専門家を招いてリフォーム体験イベント等を実施するとともに、空き家活用策の1つとして民泊を紹介するため、専門家から適正な民泊運営のポイントを教えてもらうセミナーを開催します。

○事業内容及びスケジュール

- ① 市内の空き家を使ったD I Y体験イベント等の開催
- ② 適正な民泊運営のためのセミナー開催

〈平成30年10月〉

- ・D I Yによる空き家リフォームと民泊に関するパンフレットの作成開始
- ・建築士会による空き家リフォーム相談会の開催

〈平成30年11月〜〉

- ・市内の空き家を利用したD I Y体験イベント開催

〈平成31年1〜2月〉

- ・民泊セミナー開催

○事業費

852千円

【特記事項】

この事業は、国土交通省が募集した、官民連携による空き家対策モデル事業として、全国132団体の応募の中から採択された58事業の1つです。

県内では栃木市のみが採択され、本市は、昨年度の先駆的空き家対策モデル事業に続いて、2年連続の採用となりました。

【問合せ】 都市整備部 住宅課 担当：町田 TEL0282-21-2451